

再生アスファルト混合物用バインダー（再生用新アスファルト）

ラスファルト300

（旧名称：RAS バインダー300）

昭和瀝青工業株式会社

ラスファルト300はラスファルトシリーズのグレードのひとつで、再生骨材中の旧アスファルトの品質を回復する機能の高い再生用添加剤を配合したプレミックスタイプの再生混合物用バインダーです。

特徴

- 再生用新アスファルト200/300の品質規格（舗装再生便覧）に適合します。
- 再生添加剤等を配合しており、再生骨材中の旧アスファルトの性状を回復します。
- プレミックスタイプのため、再生添加剤の投入手間が省けます。
- 貯蔵温度、期間、安全管理面は通常のストレートアスファルトと同様の条件で取扱いできます。

適用混合物

再生密粒（13）での再生骨材混入率の目安は、
 一般用（再生アスファルト40～60）については70～85%、
 積雪寒冷地用（再生アスファルト60～80）については55～70%です。
 なお、再生骨材混入率は必ず配合設計にて事前に確認をお願いします。

使用上の留意点

- 配合設計は、設計針入度または設計圧裂係数への調整を新アスファルトで行う場合に準じます。
- 混合物の製造、施工方法は新規アスファルト混合物と同等です。

表-1 バインダー性状（例）

項目	ラスファルト 300	社内規格 (新アスファルト200/300) ^{※1}
針入度(25℃)	1/10mm	288
軟化点	℃	35.0
伸度(15℃)	cm	100+
トルエン可溶分	%	99.79
引火点	℃	304
蒸発後の質量変化率	%	0.0
密度(15℃)	g/cm ³	1.016
		250を超え300以下
		30.0～45.0
		100以上
		99.0以上
		210以上
		1.0以下
		1.000以上

※1 舗装再生便覧(平成22年) p13 表-2.3.3

表-2 混合物性状（例）

混合物種：再生密粒（13）再生骨材60%

設計針入度70

再生骨材：As量5.0%、針入度25

項目	性状例	基準値 ^{※2}
温度℃	混合	150
	締固め	140
マッシュル	密度 g/cm ³	2.353
	空隙率 %	3.7
	安定度 kN	9.237
	7 ₀ -値 1/100cm	32
圧裂	圧裂係数 MPa/mm	0.47
		—
		—
		3～6
		4.90以上
		20～40

※2 舗装再生便覧(平成22年) p23 表-2.4.9